第２次
松前町教育大綱

自立・共生・創造

～豊かな心を育む人づくり～

令和４年２月

松　　前　　町

基本理念

「自立・共生・創造 ～豊かな心を育む人づくり～」

松前町は、「教育の町宣言」（昭和 39 年）の下、行政施策の基本を教育に置き、町発展の基礎を築いてきました。また、作兵衛のこころ「義農精神」が今に息づき、奉仕の心や思いやりの心、人情の豊かさに富んでいます。これらは、本町の優れた特性であり、次世代に引き継いでいかなければなりません。

今、私たちは、社会の様々な変化に直面しています。国が目指す未来社会である超スマート社会（Society5.0）では、技術革新が進み、産業構造や人々の働き方・ライフスタイルが大きく変化することが予想されています。こうした社会において、人生 100 年時代を豊かに生きていくためには、一人ひとりが生涯にわたって自ら学び、自己の能力を高め、他者と協働しながら、新しい価値を創り出し、地域や社会で輝き続ける力を身に付けることが重要です。こうしたことから新しい時代における教育の方向性を「自立」「共生」「創造」と捉えました。

自　立

町民一人ひとりが自立して主体的に社会に関わり自らの力で未来をひらく力を育てる。

共　生

義農精神を根幹として、互いに尊重し、支え合い、助け合いながら、共に生きていく力を育てる。

創　造

人間ならではの感性や創造性を発揮しつつ、新しい価値を創り出し、持続可能な社会をつくる力を育てる。

その上で、旧松前町教育大綱の基本理念「自立・共生・飛躍　学び合う　まさき」を継承しつつ、「自立・共生・創造　～豊かな心を育む人づくり～」を基本理念としました。

この新たな基本理念の下、第５次松前町総合計画のまちづくりの基本目標である「いきいき」「きらきら」「わいわい」と活力にあふれ、誰一人取り残さない教育により、ＳＤＧｓの達成に向け、持続可能な社会の創り手となることのできる人づくりを目指し、次のような取組を力強く進めていきます。

振興方針

1　社会総がかりでわいわいと取り組む教育の推進

2　未来をひらくきらきらした子どもたちの育成

3　安全・安心で充実したわくわくする教育環境の整備

4　いきいきと自立し社会参加のできる特別支援教育の充実

5　人権・同和教育の推進といきいきした青少年の育成

6　いきいきと学びわくわくする生涯学習の推進

〔期 間〕 令和４年４月１日 ～ 令和７年３月31日

1 社会総がかりでわいわいと取り組む教育の推進

【目標】

社会総がかりで、未来を担う子どもたちの健やかな育ちにわいわいと関わり、子どもたちの成長を支える教育を進めます。

【方針】

子どもたちを取り巻く環境が大きく変化する中、学校と家庭及び地域とが連携して、ともに子どもたちの成長を支えていくことのできる体制づくりを進めます。

また、特色ある学校づくりや地域に愛され信頼される学校づくり、開かれた学校づくりを進めるとともに、学校、家庭、地域、企業等の多様な主体が連携・協働して、未来を担う子どもたちの健やかな成長を支援します。

さらに、高等学校との連携のほか、幼稚園、保育所等との交流、児童館等の児童福祉施設との連携を図ります。

2 未来をひらくきらきらした子どもたちの育成

【目標】

「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」のバランスが取れ、たくましく生きる力を身に付けた、きらきらと輝く子どもたちを育てます。

【方針】

「個に応じた指導」の一層の充実や、家庭との連携による学習習慣の確立により、子どもたちの確かな学力の定着と向上を図ります。

さらに、郷土を誇りに思う心やグローバルな視野を養う教育、豊かな情操や規範意識などを養う道徳教育、情報活用能力を育む情報

教育や持続可能な社会の構築を目指す環境教育を推進するほか、地域の産業の良さ、地域で働くことの魅力を実感できるよう、職場体験学習の拡充などキャリア教育の充実に取り組みます。

　加えて、望ましい生活習慣を確立することにより、生涯にわたってたくましく生きるために必要な健康や体力の基礎を育みます。

3 安全・安心で充実したわくわくする教育環境の整備

【目標】

　子どもたちの学びを保障する、安全・安心で充実したわくわくする学習環境づくりを進めます。

【方針】

　地域ぐるみの学校安全対策の充実を図るとともに、学校の長寿命化に計画的に取り組みます。そのほか、学校での防災教育や交通安全教育などの学校安全に関する教育を通じて、子どもたちに自らの命は自ら守ろうとする主体的な態度を育成するため、教職員の防災士の資格取得促進などにより教職員の防災意識の高揚や資質向上に努めます。

　また、教育用ＩＣＴ機器等の整備に取り組むとともに、教育のＤＸ＊化の推進を図ります。

＊ＤＸ：Digital Transformation の略
　進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること。

4 いきいきと自立し社会参加のできる特別支援教育の充実

【目標】

障がいのある子どもたちが、適切な指導・支援を受けながら、自立しいきいきと社会参加していくことのできる力を育てます。

【方針】

障がいのある子どもたちが、一人ひとりの障がいの状態に応じた切れ目のない適切な指導や支援を受けられるよう、学校と家庭、地域及び関係機関との連携による特別支援教育の充実を図ります。

また、障がいのある子どもと障がいのない子どもの相互交流や共同学習の機会を設け、共に支え合う共生社会の実現を目指します。

さらに、全ての教職員が特別支援教育に関する理解を深め、子どもたちに適切な指導や支援ができるよう、専門性の向上を図ります。

5 人権・同和教育の推進といきいきした青少年の育成

【目標】

人権問題について町民一人ひとりが主体的に考え、互いの人権を尊重し合える環境づくりを進めるとともに、社会全体で健全でいきいきとした青少年の育成を推進します。

【方針】

松前町「人権尊重の町」宣言の下、全ての町民が互いの人権を尊重する、差別のない明るい、住みよい、豊かなまちを目指し、あらゆる人権問題に関する正しい理解と認識を深めるため、人権教育、啓発活動を推進します。

また、いじめや差別、不登校、児童虐待、子どもの貧困等の子どもたちを取り巻く問題について対応するため、学校における相談体制を充実させるほか、福祉・医療・警察など関係諸機関との連携を強化し、青少年の健全育成に取り組みます。

6 いきいきと学びわくわくする生涯学習の推進

【目標】

町民一人ひとりが生涯にわたっていきいきと学び、わくわくする活動のできる環境を整え、地域への誇りや愛着心を育みます。

【方針】

町民一人ひとりが生涯にわたり自発的に学び続けたり、スポーツ・芸術文化に親しんだりすることのできる学習環境を整え、その活動の成果を地域社会に生かせる生涯学習社会の形成と、学びを通じた地域の人々のつながりづくりを目指します。

また、貴重な地域の伝統文化や文化財の保存・整備・活用を進め、地域の活性化と郷土愛の醸成や義農精神の継承に努めます。

さらに、進展するグローバル化に合わせ、国際交流や姉妹都市交流等の充実に努め、異文化理解や多様性を認め合う環境づくりに努めます。

四国・愛媛

まつさき町

松前

恵み、めぐるまち、まさき。